厚真町庁舎周辺等整備
基本構想・基本計画策定事業

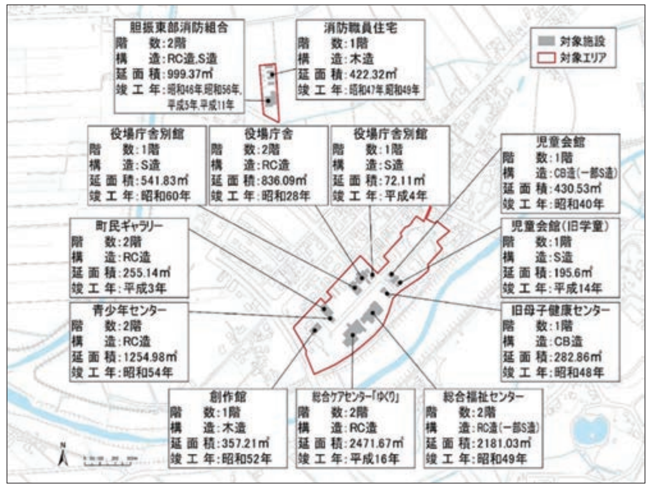
過去に策定した「厚真町庁舎及び周辺施設整備基本構想」「厚真町庁舎及び周辺施設整備基本計画」は、本町に甚大な被害をもたらした平成30年北海道胆振東部地震や、新型コロナウイルス感染症の拡大により本町がおかれている状況が大きく変化したことから、計画等の見直しが必要になりました。

そのため、新たに北海道胆振東部地震を教訓として防災力を向上し、町民の皆さんに親しまれ、集まれる場所となるような役場庁舎および周辺施設の整備に向け、基本構想・基本計画を策定します。

総務課 総務人事グループ ☎ 27-2322

検討エリアと対象施設

No.	施設名	所在地	竣工年
1	役場庁舎	京町120	昭和28年
2	総合福祉センター	京町165-1	昭和49年
3	総合ケアセンターゆくり	京町165-1	平成16年
4	青少年センター	京町165-1	昭和54年
5	創作館	京町165-1	昭和52年
6	児童会館	京町158-1	昭和40年
7	旧母子健康センター	京町164-1	昭和48年
8	胆振東部消防組合消防署厚真支署	錦町125	昭和46年
9	消防職員住宅	錦町125	昭和47年



基本理念と基本方針

庁舎周辺等整備において「みんなでつくる住みたい厚真」がどんな場所であるかを考え、厚真町が大切にしていきたい理念（案）を５つにまとめました。

挑 戦
町民が参加できる
地域資源を活かした場所

安 心 ・ 安 全
災害に強く
すべての人にやさしい場所

快 適 な 居 場 所
町民にとって親しみやすい
利便性や快適性の高い場所

シビックプライド
(郷土への誇り)
まちの歴史や文化を継承する
厚真らしい場所

あつまりつながる
いろいろな世代の人たちが交流
にぎわいの中心となる場所

基本理念(案)

厚真の明るい未来のひろば「〇〇〇〇」の整備を町民と一緒に目指します。

※「〇〇〇〇」にはキャッチフレーズが入る予定です。

基本方針(案)

基本方針1：まちの安心・安全を支える「ひろば」
基本方針2：それぞれの人の居場所となる快適な「ひろば」
基本方針3：笑顔があつまり、つながる「ひろば」
基本方針4：シビックプライドを醸成する「ひろば」
基本方針5：運営に参画し、まちの産業や挑戦を創発する「ひろば」

基本構想・基本計画の策定に向け、全４回にわたり町民参加型の「厚真にぎわい会議」を開催し、皆さんの意見を計画に反映したいと考えています。

対象者
厚真町に関わりがある人
・住んでいる
・働いている
・学んでいる　など

開催方法
ウェブ会議システムZoomを使用したオンラインミーティング
(一部、対面方式で実施)

第１回厚真にぎわい会議(10月14日)

テーマ：「厚真町のワクワクする暮らしを考えよう！」

厚真でワクワクする暮らしや生活について、意見やアイデアを募りました。

「カフェや大きな図書館がほしい」
「演奏、映画鑑賞ができるホールや作品の展示スペースがあるといい」
「町全体を有機的に連携させていくことが大切」
などの意見が出ました

第２回厚真にぎわい会議(11月15日)

テーマ：「テーマ別で庁舎周辺エリアにほしいものについて考えよう！」

1回目のにぎわい会議で出された意見やアイデアをもとに、以下の12項目の「〇〇な場所」に整理し、「庁舎周辺にほしいもの」について考えました。

12項目の「〇〇な場所」

①リラックスできる場所
②食が楽しめる場所
③生活に便利な場所
④学習と仕事ができる場所
⑤文化が育まれる場所
⑥厚真町を知り歴史に触れられる場所
⑦健康になれる場所
⑧つながりが生まれる場所
⑨楽しく遊べる場所
⑩活動や挑戦をサポートしてくれる場所
⑪子どもや子育て世帯が過ごせる場所
⑫災害があっても安心安全な場所

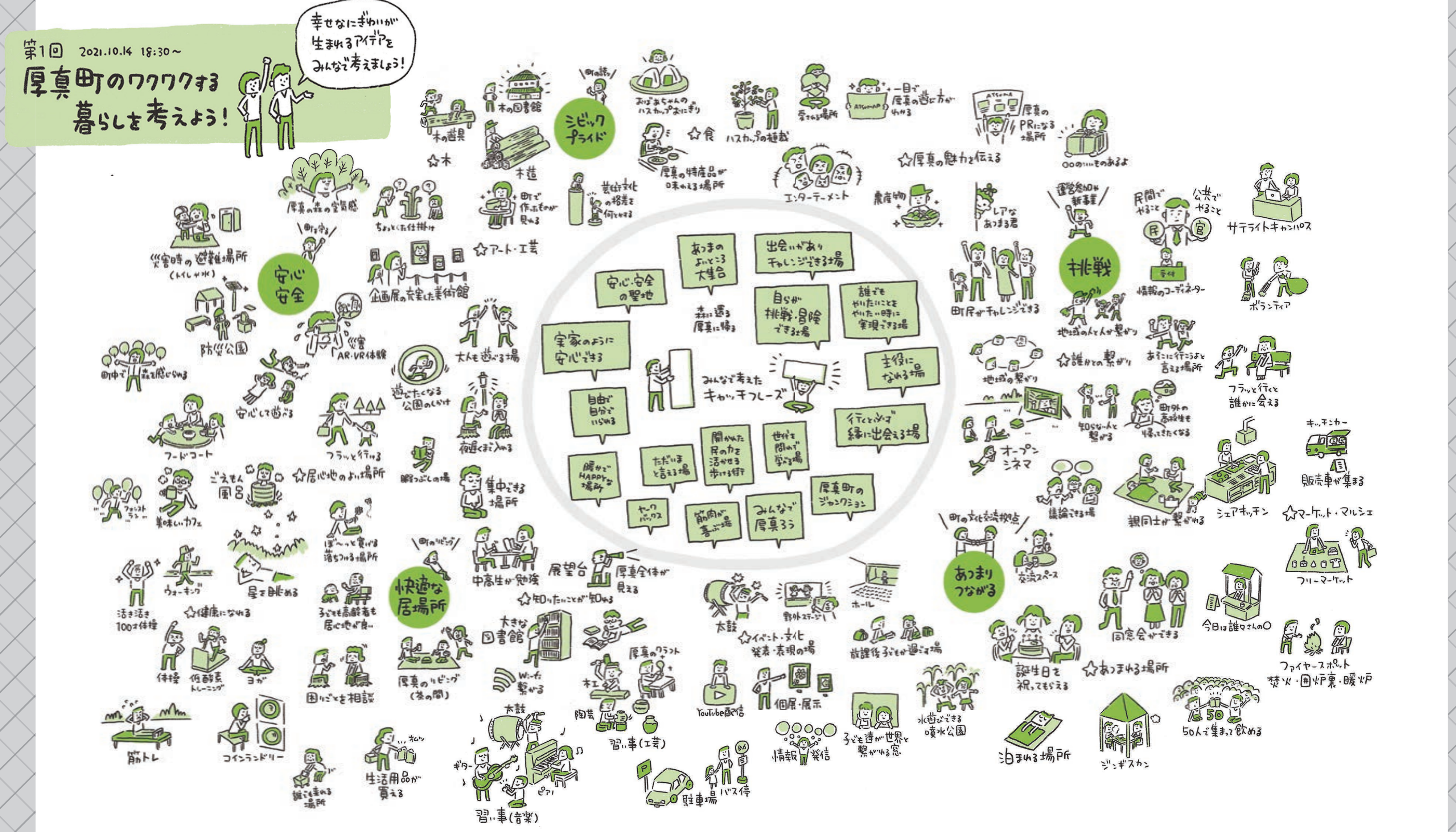
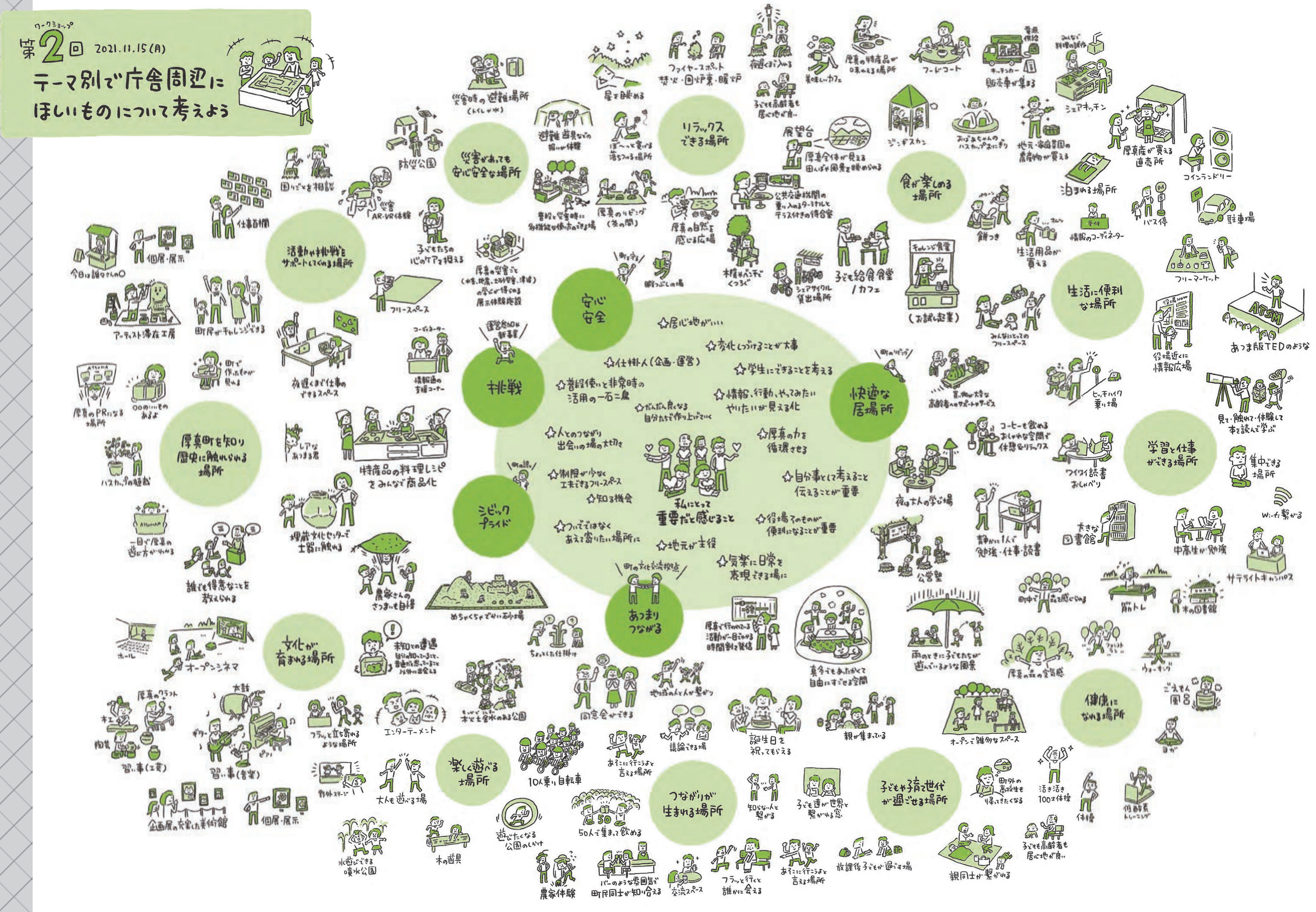
「いろいろな活用(学習会、太鼓、小さなお店など)ができる広めのフリースペース」
「疲れたときに寄れる場所」
「厚真版TED(※)のような発表できる場」
などの意見が出ました

(※)TED：アイデアや生き方、社会提案などをプレゼンテーションする場として開催されている世界的に有名な会議

第３回厚真にぎわい会議(12月21日)

第４回厚真にぎわい会議(１月11日開催予定)

第１回・第２回の記録は次のページでご紹介

厚真にぎわい会議 第１回と第２回の厚真にぎわい会議について紹介します。

厚真にぎわい会議は「グラフィックレコーディング」というイラストを用いて会議の内容を可視化する手法で記録しています